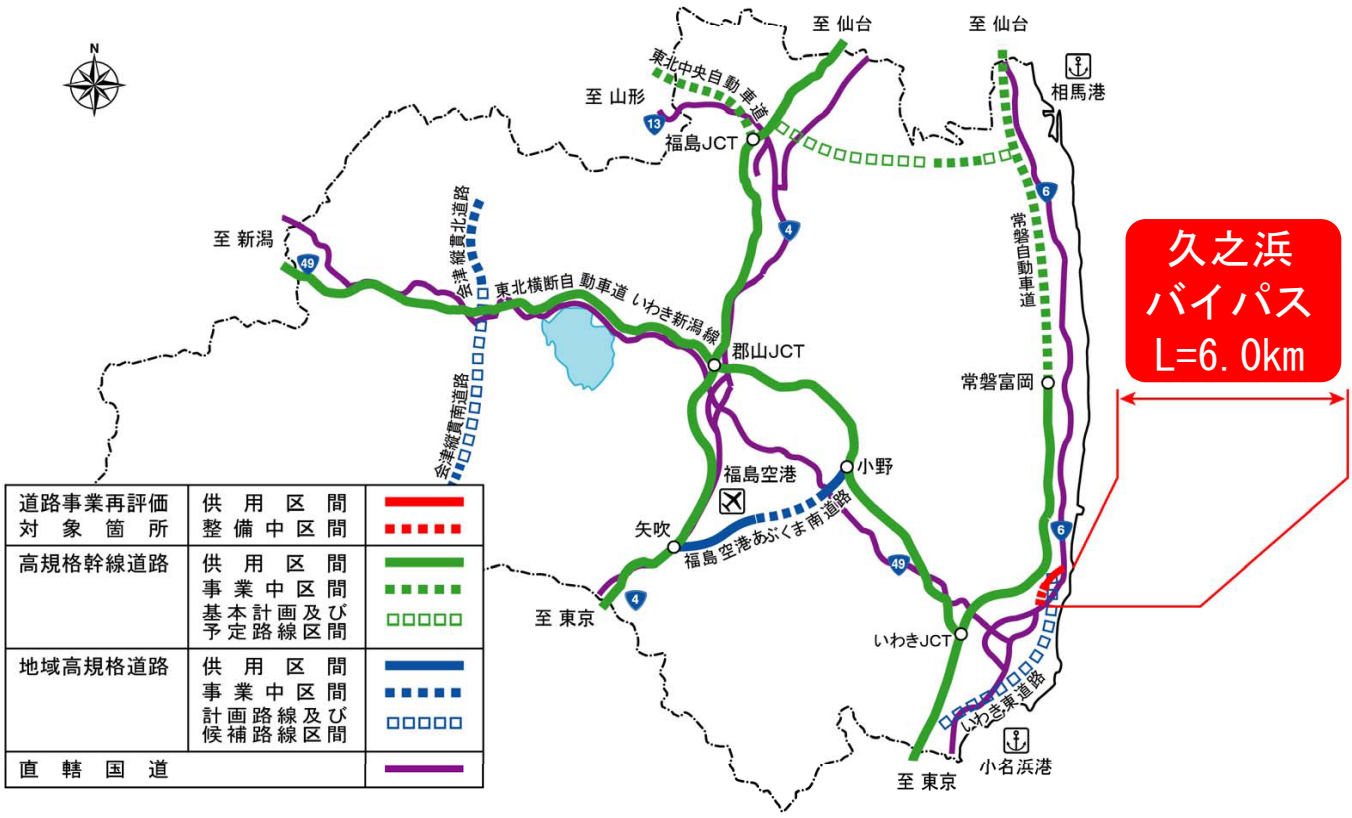
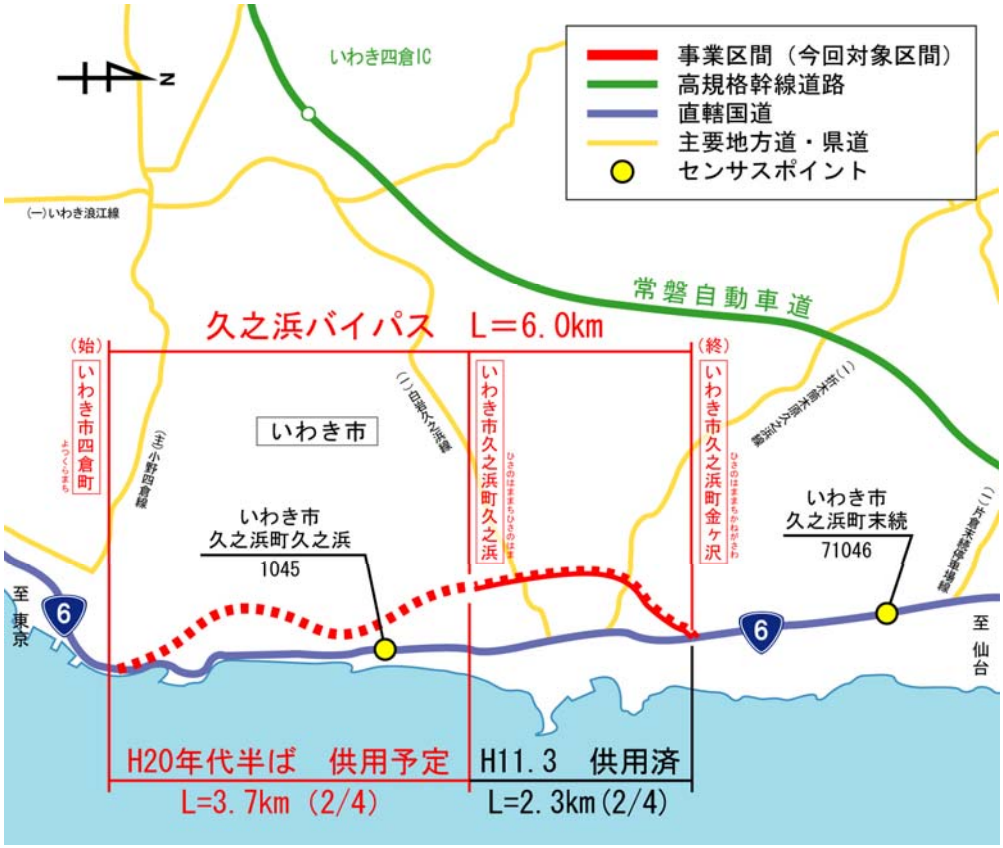
一般国道6号　久之浜（ひさのはま）バイパス



事　業　実　施　状　況



一般国道6号　久之浜（ひさのはま）バイパス

【評価要件：前回再評価後５年経過】

〇事業の目的
- ・災害に強い道路網の形成
- ・物流ネットワーク機能の強化
- ・交通の円滑化・沿道環境の改善

〇延　長：L=6.0km
〇事業費：（完成）250億円　（暫定）170億円
〇事業化：平成元年度
〇進捗率：（完成）　43 %　（暫定）　63 %

事　業　の　投　資　効　果

〇費用便益比（B／C）
※下表の数値は、基準年（平成20年）おける現在価値に換算した金額を記載

【残事業】

費用C（現在価値）	*119億円*
便益B（現在価値）	*279億円*
費用便益比　B／C	*2.3*

計画交通量（平成42年度）
・久ノ浜バイパス＝19，600台/日　・現道＝4，200台/日

（参考）

費用便益比（Ｂ／Ｃ）

【前回再評価時のＢ／Ｃ】

【残事業】２．１　【全　線】１．６

【今回再評価時のＢ／Ｃ】

【残事業】２．３　【全　線】１．４

（前回再評価時の計画交通量）
久ノ浜バイパス＝２２，１００台／日
現道　　＝　２，６００台／日

（今回再評価時の計画交通量）
久ノ浜バイパス＝１９，６００台／日
現道　　＝　４，２００台／日

対　応　方　針　（　原　案　）

○早期整備の必要性が高い。

・災害に強い道路網の形成

・物流ネットワーク機能の強化

・交通の円滑化・沿道環境の改善

○地元自治体等からの事業促進の要望がある。

事業を継続実施